

無料セミナーのご案内

骨の健康セミナー教室

時間 13:30～14:30 会場 北館3階会議室

講師 整形外科医 江副賢生

開催日	テーマ
05/08 (木)	骨粗しょう症を正しく知ることから始めよう
06/12 (木)	骨粗しょう症の治療と予防
08/08 (金)	骨粗しょう症を正しく知ることから始めよう
09/11 (木)	骨粗しょう症の治療と予防

※事前の申込みは特に必要ございません。当日直接会場にお越しください。

※開催日やテーマについては変更となる場合があります。ホームページや院内の刑

事にてご確認ください。

診療日カレンダー

内科／糖尿病内科／消化器内科／整形外科／リハビリテーション科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 (9:00～12:00)	●	●	●	●	●	●	—
午後 (14:00～17:30)	●	●	●	●	●	●	—

外来リハビリ：午前 9:00～12:00、13:00～17:30 (予約制)

※発熱外来は予約不要です。

※内視鏡検査を希望の方は診療時にご相談ください。

※レントゲン、CT検査、骨密度検査を希望の方は診療時にご相談ください。

TOPICS

皮膚科外来が始まりました。
毎週木曜日 14:00～17:30



アクセス

徒歩 阪急「春日野道駅」または「王子公園駅」から徒歩約15分。

市バス JR「三ノ宮駅」または阪急・阪神「神戸三宮駅」下車。神戸市営バス2系統(阪急六甲)行きで約10分、「野崎通5丁目」下車。南へ坂道を下り約3分。
または神戸市営バス92系統(石屋川車庫前)行きで約10分、「上筒井6丁目」下車。北へ約3分。

タクシー JR「三ノ宮駅」または阪急・阪神「神戸三宮駅」より約7分。
新幹線・市営地下鉄「新神戸駅」より約3分。
阪急「王子公園駅」より約3分。

お車 専用駐車場あり。

糖尿病教室

時間 14:00～15:00 会場 北館3階会議室

講師 糖尿病専門医 吉田 泰昭、管理栄養士

開催日	テーマ
05/22 (木)	糖尿病治療の進歩 / 間食のとり方について
06/26 (木)	糖尿病と低血糖 / 高血圧のかたのお食事について
07/24 (木)	糖尿病と認知症について / 熱中症対策のお話
08/28 (木)	糖尿病と脂質異常症 / 血液サラサラ! 動脈硬化予防のための食事とは?

※糖尿病に関心のある方は、どなた様も参加できます。

※事前の申込みは特に必要ございません。当日直接会場にお越しください。

※開催日やテーマについては変更となる場合があります。ホームページや院内の刑事にてご確認ください。

健康診断のご案内

【肺がん検診】

41～69 歳未満 1,000 円 / 40 歳と 70 歳以上 無料

【胃がん検診】

50～69 歳未満 2,000 円 / 70 歳以上 無料

【人間ドック】

胃カメラ検査 2 名受診で料金がお得になる

「ペアドック」が好評!

【協会けんぽ生活習慣病予防検診】

- ・一般検診
- ・付加検診 (一般検診と同時受信)
- ・ミニドック検診



各種お問い合わせ 078-221-6221



〒651-0054
神戸市中央区野崎通4丁目1-2
TEL. 078-221-6221 FAX. 078-221-6222
<http://www.kasuganokai.com>



QRコードから
HPにアクセスする
場合はこちら

春日野会病院広報誌

かすかの

“Everything for the good of the patients” すべては患者様のために

02【新任医師紹介】

森 和也 内科医師 インタビュー

専門分野を活かした
総合的な内科医療を提供

03【トピックス】

当院のセミナーについて

04【お知らせ】

無料セミナーのご案内



2025 May

Vol.26

TAKE FREE

ご自由にお持ち下さい

教えて!!『森先生』新任先生へのインタビュー

専門分野を活かした 総合的な内科医療を提供

森 和也 医師(内科)

循環器内科を選んだ理由

学生時代から内科全般に興味がありましたが、特に循環器分野に強く惹かれていました。そのため、和歌山県立医科大学附属病院や国立循環器病研究センターなどで、循環器治療を中心にキャリアを積んできました。

循環器内科は、主に心臓疾患を扱う分野で、急性心筋梗塞、不整脈、弁膜症、心不全など、命に関わる病気の治療にあたります。急変対応が求められることも多く、常に迅速な判断と対応が必要とされます。

実は私はもともと急変対応が得意ではありませんでした。しかし、循環器内科を選ぶことで、その経験を積み重ね、苦手分野を克服できるのではないかと考えました。結果として、日々の診療を通じて急変対応のスキルを磨いてきたことが、今後の医療にも必ず役立つと思っています。

専門分野から総合的な医療へ

私はこれまで循環器を専門とし、その分野を深く追究してきました。しかし、次第に内科全般を幅広く診る医療にも関心を持つようになり、より総合的な診療を行いたいという思いが強くなり



ました。

春日野会病院を選んだ理由は、この病院が急性期と慢性期の架け橋となる役割を担っていると感じたからです。今後は、専門的な医療に加えて、より広い視点で患者様一人ひとりに向き合い、より多くの方々の健康を支える総合的な医療を提供していきたいと考えています。

初めての在宅医療への挑戦

在宅医療は、私にとって春日野会病院で初めて取り組む分野です。これまで循環器医療に携わる中で、レントゲンや心電図を活用することが当たり前でしたが、在宅医療ではそうした検査機器を使うことができません。そもそも病院への通院が難しい患者様を対象とするため、自宅で行える医療には限りがある

あります。

その中で重要なのは、患者様の状態から得られる情報を最大限に活用することです。特に身体診察を重視し、限られた環境の中でも適切な判断ができるよう努めていきたいと考えています。

最終的な目標は、在宅医療を通じて救急搬送や緊急受診をできるだけ減らすことです。救急搬送は患者様にとっても、医療従事者にとっても大きな負担となります。そのため、事前に適切なケアを行い、緊急事態を未然に防ぐことができればと考えています。



働きやすく充実したサポート体制

春日野会病院は、とてもきれいな施設で、スタッフの皆さんも明るく協力的な方ばかりです。院内ではコメディカルスタッフとの連携がしっかりと取れており、チーム医療がスムーズに行える環境が整っていると感じています。

外来診療では、クラークの方が事務的な業務をサポートしてくださるため、医師が診療に集中しやすい環境が整っています。また、訪問診療の際も、クラークの方や看護師の方との協力体制がしっかりと取れるため、医師としての役割を全うしやすく、とても働きやすい



職場だと感じています。

医療の質向上と循環器外来の充実

訪問診療では、提供できる医療のクオリティをさらに向上させることを目指しています。また、これまで春日野会病院では循環器疾患で来院される患者様は比較的少なかったようですが、私の専門分野でもあるため、今後は循環器の外来診療を強化していきたいと考え

ています。特に、急性期の治療を終えた後の慢性期の患者さんに対し、継続的な治療やサポートを行っていきたくと思っています。

心不全を患う患者様の多くは、慢性期の治療が必要です。カテーテル治療後の投薬管理や生活習慣病の改善に力を入れることで、地域の患者様と病院の双方に貢献できればと考えています。



森先生の 素顔拝見

プライベートを
ちょっとのぞき見!



Q.日々の癒やしは?

飼っている2匹の存在ですね。自宅に帰ると、8歳のオス猫「クルー」と4歳のメス猫「メイ」がいて、その愛らしい姿を見ていると、仕事の疲れも吹き飛びます。まさしく、一番の癒やしです!



Q.趣味はありますか?

ランニングの読書です。ランニングは、週に2回、10キロを走るのが日課です。住吉川沿いを河口から山の上まで走って、また河口に戻って来ると、ちょうど10キロくらいで、絶好のランニングコースです。

読書は、金融関係の本や医学書、自己啓発の本などを読むことが多いです。

Q.実践している健康法は?

摂取カロリーを考えた食事です。できるだけ毎体重量を減らし、食べすぎた次の日は、摂取カロリーを減らしたり、運動を取り入れたりして、体重管理を行っています。栄養バランスを考えた、低カロリーなものを摂取するように心がけています。

無料セミナーのご案内

① 骨の健康セミナー

骨の健康は、年齢に関係なくすべての人にとって大切です。特に「骨粗しょう症」は、骨の密度が低下し、骨がもろくなる病気で、高齢の方に多く見られます。自覚症状がほとんどないまま進行することが多いため、早めの予防と対策がとても重要です。このセミナーでは、骨粗しょう症の予防法や、骨の健康を保つためのポイントをわかりやすくお伝えします。食事・運動・生活習慣の改善など、日々の暮らしに役立つ専門的な知識を学ぶことができます。

② 糖尿病教室

糖尿病は、生活習慣と深く関わる身近な病気です。近年では、糖尿病予備群と診断される方も増えており、早めの予防と正しい知識が大切です。「自分や家族が糖尿病と診断された」「毎日の生活で気をつけることが知りたい」。そんな思いをお持ちの方に向けて、このセミナーを開催しています。食事や運動、生活習慣の見直しなど、日々の暮らしに役立つ情報を、専門家がわかりやすくお伝えします。糖尿病を正しく理解し、健康な毎日を目指しましょう。